

発行所

株式会社 FPシミュレーション

大阪府中央区平野町3-1-10 Tel:06-209-7678

編集発行人：税理士 三輪 厚二 Fax:06-209-8145

◇ 広告宣伝用資産をもらった場合

Q：当社は、電化製品の販売会社です。先日メーカーからメーカー名の入った車（メーカーの取得価額は150万円）をもらいました。当社負担は20万円を負担しました。この場合の経理処理を教えてください。

A：法人が資産の贈与を受けた場合には、その資産の時価をもって受贈益を計上しなければなりません。しかし、ご質問のような広告宣伝用資産は、その資産の贈与元の宣伝広告を兼ねている性格上、次のように取り扱います。

受贈益は、次の資産の種類に応じてそれぞれに取り扱います。

① 広告宣伝用の看板、ネオンサイン等
…受贈益なし

② ①以外の広告宣伝用資産（例えばメーカーの製品又は社名を表示している車、陳列棚、陳列ケース、冷蔵庫等）

メーカーにお 2 もらっ
…受贈益 = けるその資産 × ー った側の
の取得価額 3 負担額

※但し、受贈益が30万円以下の場合には受贈益の計上はしなくていいです。

取得価額は、もらった側の負担額 + 受贈益で計算した金額とします。

ご質問の場合、仕訳は次のようになります。

借方

貸方

(車両) 100万円 (現金) 20万円

(固定資産受贈益) 80万円

